

培良タイムス

ホームページアドレス <http://www.kyotanabe.ed.jp/nc21/bairyō-jh/>

平成31年3月13日(水)

第13号 最終号

京田辺市立培良中学校

TEL 62-9363

平成30年度学校評価等

校長 山下 博史

今年も、学校の1年間の様々な取組を評価し、まとめて、来年度の教育活動に反映していく時期がやってきました。保護者や地域の方々のご理解や支援も賜り、計画していた行事や取組はすべて成功裏に終わっています。やはり3年生の頑張りが体育大会や文化発表会等で光り、その姿をお手本に、1・2年生がしっかりとついていった1年間だったと感じます。

そして、3学期には、2年生の修学旅行の取組や、1年生の職業調べの取組の中で、確実に成長の跡が見られたことは、来年度に向けて頼もしい姿でした。

生徒指導状況も昨年同様、全体として落ち着いて推移し、問題行動の件数も、京田辺市内の中学校で一番少ない状況です。いじめの件数についても同様です。いじめに関しては、年間3回の調査で、「からかう・軽くぶつかる」等の、第1段階と呼ばれる事象は数件ありましたが、すべて、指導し解決しています。昨年度お知らせしたとおり、いじめの解消の判断については、より厳密に精査するよう、昨年度法律による変更があり、見守りを継続している事象もあります。いじめは、「いつ、誰に、起こっても不思議ではない」と言われます。定期の調査だけでなく、今まで以上に随時把握・指導もしていきたいと思えます。生徒会が作った『いじめ追放宣言』・『スマホ・ネット宣言』は、その精神が風化しないように、今後も生かしていきたいと思えます。

生徒アンケートから

生徒に47項目の質問(昨年同様)をして、その結果をまとめました。(質問項目と生徒の回答の合計数は、ホームページに掲載しています。ご参照ください。)生徒は、多くの項目で、高い評価をしています。経年比較をどうとるかを少し考えなければなりません。質問項目によっては、評価が低いものもあります。ただ、この数年、年々評価が伸びてきたので、やや頭打ちになった感があります。いくつか傾向ごとにピックアップして説明したいと思います。

学校が楽しい

「学校が楽しい」という項目の評価が、年々、少しずつ落ちていて、気になっていたのですが、今年度、全校合計(そう思う・ほぼそう思う・の合計%、以下同様)では85%で、昨年度より8%上がりました。学校が楽しいという項目は、生徒が学校に通ってくる1番基本的なことです。学校の魅力を総合的に表している項目です。楽しいという言葉には、勉強、部活、人間関係など様々な要素があり、難しい面もありますが、教職員で、さらに魅力的な学校づくりの論議を進めていきたいと思っています。ただ、そう思わないと思っている生徒が2.4%(7名)がいることを忘れてはならないと考えています。

授業・学習指導について

授業に関しては、引き続き評価は高く、また、昨年度と比べると少し上昇しています。「授業はわかりやすい」は85%で、昨年度は79%でした。「学校は一人一人にわかるような手立てをしている」は74.4%で、昨年度は67%でした。各教科について「授業が楽しい」と答えている生徒は、教科によって違いもあり、数字は省略しますが、全体的に昨年度に比べ高い評価となっています。傾向として理数系が低く実技教科系が高い数値を示しています。今後、生徒の学力向上のために『主体的・対話的で深い学びのある授業』を目指し、さらにユニバーサルデザインの研修等を深め、実践していきたいと考えています。

「コンピュータやテレビを使った授業」は96.6%で、昨年度より3.6%アップしました。授業の中で、大型タッチパネルを使って、英語の発音を真似たり、グーグルアースで世界の隅々を俯瞰したり、各教科担当が独自に作成した資料を表示したりすることが、授業の当たり前の風景になりつつあります。これは京田辺市としても誇れることです。

また、家庭学習ノート(自主学習ノート)を利用した、家庭学習の習慣づくりも、学力向上に寄与しています。「平日に

家庭で学習を全くしないか、しても30分未満」の生徒は6.2%で、京都府の平均を大きく下回っています。昨年度は10%だったので、今年度よく頑張っていることがわかります。特に3年生は、この数字が3%で、家庭学習の習慣がしっかりと身につけていることがわかります。このことが公立前期選抜までの高校入試の結果に大きく反映していると思います。やはり、努力は「足し算」です。

道徳・読書の充実

この2つは、本校が、数年前から重点的に努力してきた項目です。2つとも高い評価となっています。「読書に親しめる機会がある」の項目は、全校で88.2%でした。昨年度よりは少し上がりました。そして1、2、3年と、生徒の学年を上がるごとに、評価が高くなっているのが特徴です。私も本が好きで毎年80~100冊は読んでいます。この読書好きは、中学生の時に身についたと思っています。ぜひ君たちもこの中学生の時期に人生の土台を築ける読書に親しんでください。

「道徳の時間はいろいろ考えられる」は89.3%と、昨年度の85%よりアップしました。道徳の時間の充実に加え、各種通信で、生徒の意見や考えを、家庭にしっかりと返していることも、高い評価につながっていると思います。今年度は小学校で、来年度（平成31年度）は中学校で、道徳が教科化されます。そして評価も年度末通知表には書き込まれます。この評価について、私たち教師は今、研修を重ねている所です。今まで培ってきた培良の道徳教育を基本に、さらに、活発な意見交流ができるような道徳の授業を実践していきます。

気になる質問項目

「学校は困っていることに対処してくれる」は80.7%で、昨年度より上がりましたが、20%弱の子どもたちが「そう思っていない」ことは来年度への課題です。「学校は自分が努力したことを認めてくれる」は85.8%で、昨年度より12.2%上がりました。これに満足せず、これまで以上に生徒理解や教育相談を進めていく必要性があると考えています。

また、「生徒会の『スマホ・ネット宣言』を実践している」は55.3%で、昨年比で若干上昇しています。が、全校生徒の約半分の人しか実践していないことは、取り組みに少し改善の余地がありそうです。それに比べ「いじめ追放宣言を実施している」は84.4%です。「いじめ」は自分事としてとらえられている人が多いことがわかります。また、生活アンケート等で、夜更かし、ネット・ゲームに費やす時間が長いなどの実態も明らかになっています。ネットとの付き合い方や就寝時間等、家庭でもご指導願います。

特に気になることとして、「ボランティア活動に参加できる機会がある」は39.5%で47項目のアンケートで一番低い%を示しています。ここから見えるのは「ボランティアには参加したいけれどその機会がない」と思っている生徒が多いということでしょう。来年度には参加不参加は別として、ボランティア活動の機会を周知していければと考えています。

保護者アンケートから

全体的には高い評価（達成されている・ほぼ達成されている・の合計%、以下同様）をいただいています。昨年度に比べて、下がった項目は全くなく、すべての項目で上がっています。この結果で一喜一憂することはないのですが、「全教職員が頑張っていたこと、努力していたことを評価していただいたんだなあ。」と素直に喜びたいと思います。

学校と家庭の連携に関わる項目は、「学校は教育の目標や方針をわかりやすく伝えている」は78%で、昨年より4%増えました。「家庭への連絡や意思疎通が図られている」は2%増の83%。「保護者の参観の機会が適切に設けられている」は2%増の90%です。まだまだ割合は少ないですが、「学校のホームページをよく見ている」は2%増の31%でした。

また、「学校は服装・挨拶等、社会のルールを適切に指導している」という項目が1%増の88%となっていました。思春期の生徒を指導するうえで、大変重要な項目ですが、大きな信頼を寄せていただき、今後もしっかりとした社会人に育てたいと決意を新たにしています。

少し気になる項目として、「家庭と連携して家庭学習に取り組めるよう工夫している」は昨年度より7%上がっていますが、70%です。「子どもが家で学習する時間が増えている」は2%上がって55%です。どちらも他の項目と比べると達成%は低く、また子供たちとの意識の乖離が少しあることが見受けられます。

教職員は、学校での活動だけでなく、地道な家庭訪問、家庭連絡を積み重ねて参りました。今後もさらにご家庭との連絡を密にして、信頼される学校づくりに努めていきます。

また、評価が低い項目については、もう一度学校全体で、取組等を検討していきます。

今年度も、保護者の皆様には、本校の教育に多大なご理解、ご支援を賜りました。厚くお礼申し上げますとともに、来年度も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

3年生を送る会

3月12日(火)生徒会の最後の行事になる『3年生を送る会』が行われました。1・2年生は感謝の気持ちを込めて合唱・呼びかけ、劇で発表しました。恒例の懐かしい写真をスライドで見た後、涙をこらえながらの三年生の発表。体育館は感動に包まれた温かく優しい時間が流れました。

培良中学校を巣立っていく三年生！
次のステージでも、光り輝いてくれることを祈っています！
卒業生の光あふれる輝かしい未来に、エールを送ります。
～培良中学校教職員一同～

卒業おめでとう



～卒業生の保護者のみなさんへ～

「リサイクル」について

体操服が必要なくなった場合、リサイクルにご協力ください。(ジャージ・シャツ・短パン)

「子ども安全連絡網」について

・連絡先グループの学年繰上げ作業は、市情報教育推進室で一括して行われますので、各個人で作業をしないようにお願いします。

・平成30年度卒業生のカードは回収しますので、各家庭で廃棄してください。

(下級生の登録がない場合は、4月より利用停止になります。)

「京都府自転車損害保険加入義務化」が決定しました。自転車に乗る場合は**必ず保険に加入**してください。



平成28年度入学式後の学活



1年1組



1年2組

1年3組



～平成30年度 三年生を送る会 三年生発表～



学校保健委員会報告

養護教諭 小川理華

実施日:平成31年2月26日(火) 14:00~

テーマ:「生活と環境から 子どもたちの健康について考えてみる」

<p>保健室から</p> <p>う歯は少なめ、視力は少し府平均より悪かった。病院の受診率も10%程度に留まった。来室の状況は内科が外科の2.5倍と多かった。</p>	<p>生徒指導部から</p> <p>生活アンケート結果からは、大体の家庭での朝食は取れているが、欠食もどの学年も1割弱ある。スマホ保有率も学年があげれば増えて、8割程度になる。スマホのリスクや睡眠時間の状態など気になる。</p>	<p>体育科から</p> <p>3年女子はバランスのよい結果であったが、1年は男女とも少し出来る部分と苦手な部分が見られた。柔軟性は例年通り低かったが、今までになくボール投げが低かったのが、心配ではある。</p>
<p>学校医さんから</p> <p>最近の話題からは、いじめの件は注目して見るようにしている。 検診時に、気になったのは、姿勢! スマホやゲームのせいかもしれないが、前かがみで猫背状態が気になる。</p>	<p>歯科医さんから</p> <p>う歯は、少ないが最近「不正咬合」が増えた。歯垢のチェックは、受診時に「指導を受けてもらいやすいように、細かく見ているとのこと。 他に、かむことの指導資料や成人の歯周病予防の資料も頂いた。</p>	<p>薬剤師さんから</p> <p>以前の照度検査の結果で、暗かった特別教室に今年度からLEDに替わって、明るくなった。体力の結果なども、歯並びなども影響しているので、身体をトータルでみることの大事さも指摘いただいた。</p>
<p>PTAの方から</p> <p>いろんなデータや、学校医さんからの貴重な話など聞いて良かった。 テーマにあったように、環境について、学習に集中できるようにしてほしいという意見もあった。</p>	<p>交流から</p> <ul style="list-style-type: none">・生活習慣からの、朝食と睡眠についての手立ての工夫をどうするか？・教室のエアコンによる乾燥対策が、難しいが、乾燥がインフルエンザの爆発的感染に関与していることは事実なので、検討が必要ではないか？→霧吹き有効!・姿勢について、今まで指導していないので、意識させることや体操など検討してもよいかも？	